

報告 1

AI デマンド交通「チョイソコてんり」実証実験について

令和5年12月1日（金）から令和5年12月28日（木）の期間でAIデマンド交通の社会実験をおこないます。概ね市内全域で実証実験をおこない、運行形態は区域運行となります。停留所を①目的地停留所と②住宅地停留所に区分し、①②間を利用者の予約に応じて乗り合わせで送迎します。

なお、実証期間中のデマンドタクシー「ぎんなん号」は「チョイソコてんり」として運行、コミュニティバス「いちよう号」は平常通りの運行となります。実証運行の概要は別紙資料のとおりです。

報告資料番号1：新たな公共交通サービス導入の検討

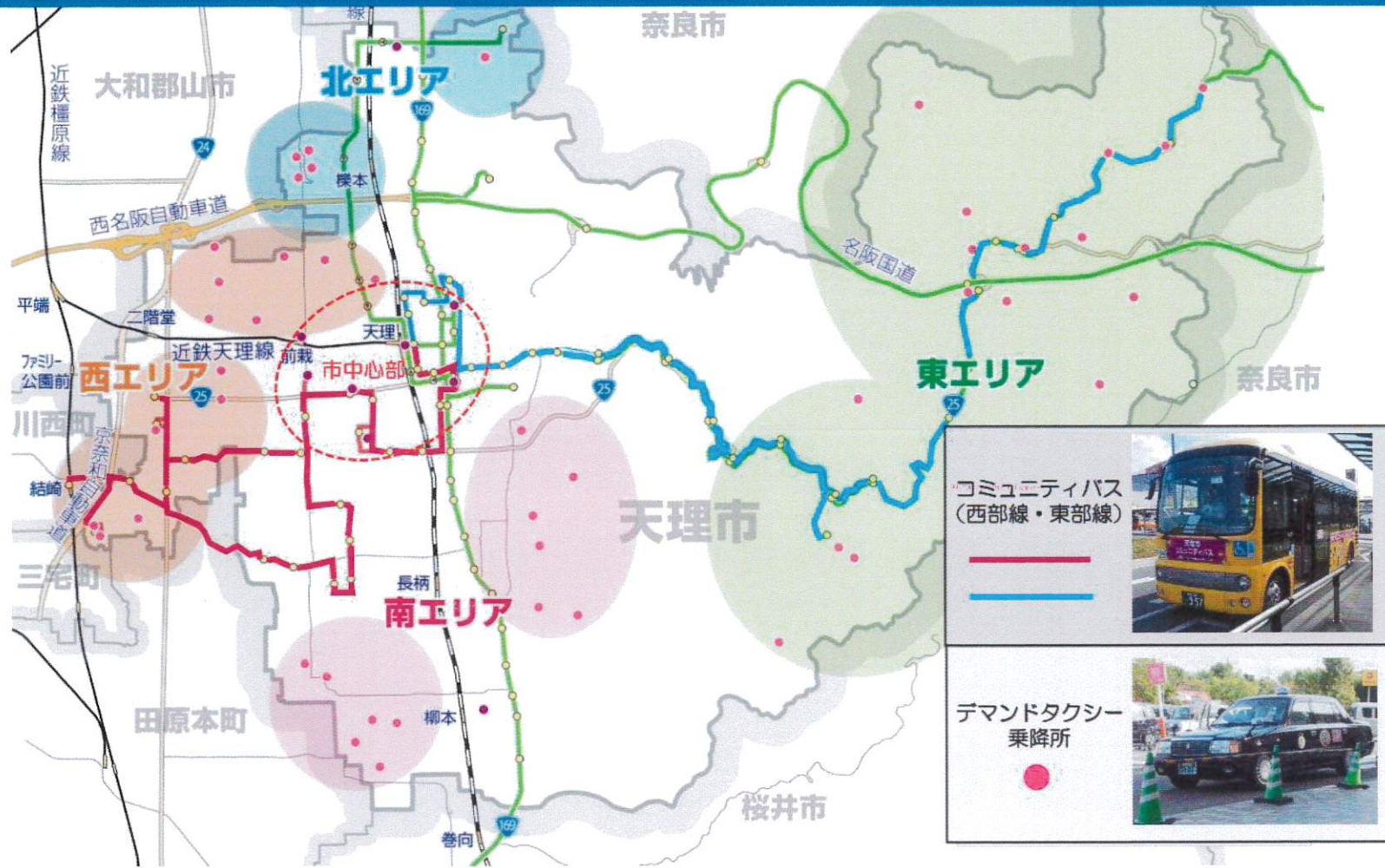
報告資料番号2：チョイソコ実証運行

報告資料番号3：停留所MAP及び停留所一覧

※停留所について守目堂町と川原城町に数か所追加予定

新たな公共交通サービス導入の検討

●天理市の公共交通ネットワーク（現状）



●現状の課題（コミュニティバス）

- 事例Ⅰ コミバス西部線
合場町（自宅）⇔天理市役所

『午前中に市役所へ行き、各種手続き後（所要時間約60分）に帰宅する場合。』

「行」合場町(8:20)発→市役所(9:19)着…①
合場町(11:16)発→市役所(11:41)着…②

便数が
少ない

AM2便のみ

「帰」市役所(10:09)発→合場町(11:16)着…③
市役所(12:49)発→合場町(13:10)着…④
市役所(15:04)発→合場町(16:11)着…⑤

所要時間
長い

- 事例Ⅱ コミバス東部線
苜原町（自宅）⇔憩いの家外来棟（よろづ病院）

『午前診療（受付から受診終了まで約90分）を受けて帰宅する場合。』

「行」苜原町(8:25)発→よろづ病院(8:55)着…①
苜原町(11:24)発→よろづ病院(11:54)着…②

診察に間に
合わない

AM2便のみ

「帰」よろづ病院(9:49)発→苜原町(10:43)着…③
よろづ病院(13:28)発→苜原町(14:22)着…④
よろづ病院(16:20)発→苜原町(17:14)着…⑤

帰りの便の
調整が困難

- ・交通弱者（子ども・高齢者）が往復で利用しにくい
- ・柔軟な乗車組み合わせができない

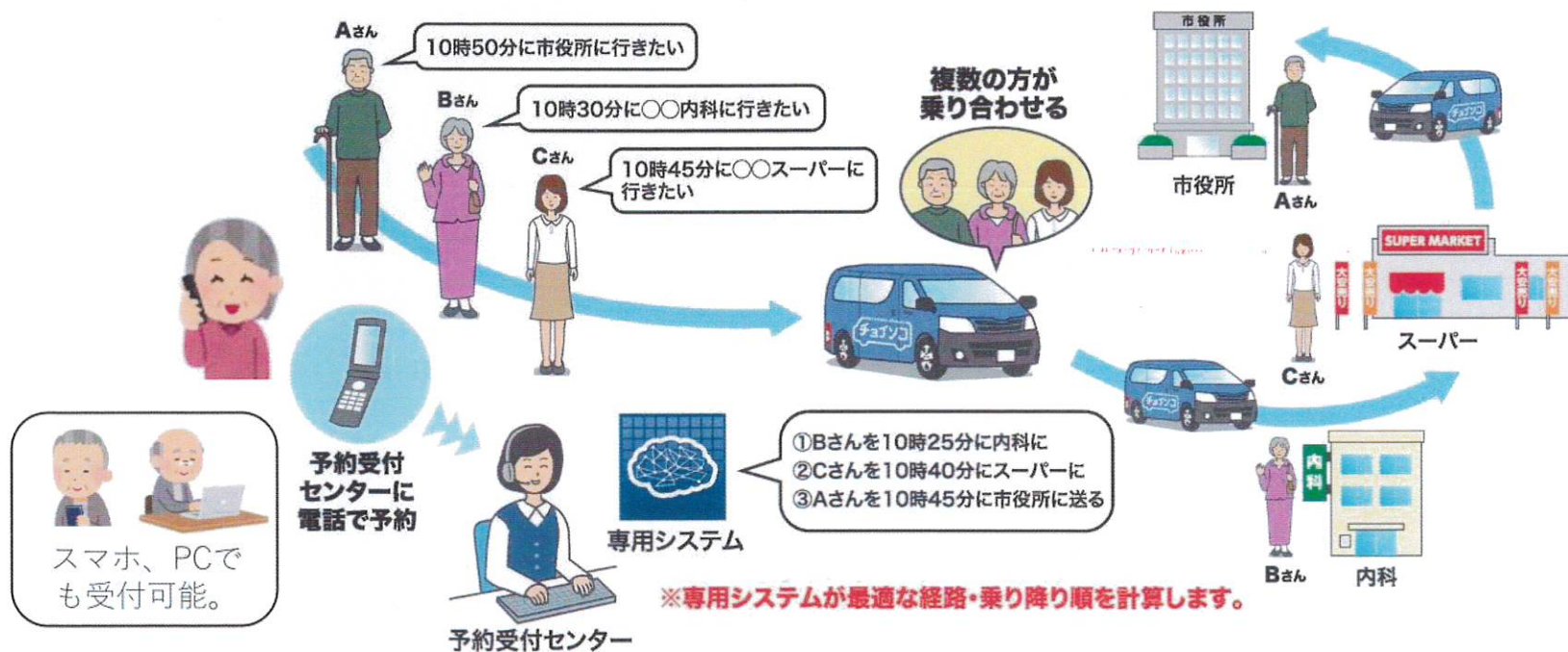
— AIデマンド交通の導入により —

- ★ 自宅近くの停留所から、希望時間で外出できる。
- ★ AIによる最適な経路計算により、コミバスと比べて目的地までの所要時間が短くなる。
- ★ 外出機会が増え、心身の健康増進に貢献。
- ★ 往復の利用がしやすくなる。



チョイソコの特徴 高齢者利用に最適化された運行システム

チョイソコは会員登録された利用者から乗車依頼を受付け、
AIで最適な乗り合わせと経路を計算し、
目的地まで乗り合い送迎でお運びするしくみです。



天理市実証実験の座組

天理市



天理市地域公共交通会議

デマンド交通実証分科会



学識経験者



天理市



奈良トヨタグループ



交通事業者

デマンド交通実証分科会 実証運営役割

